

令和4年度 授業改善推進プラン（課題分析と授業改善案） 中32 関中学校

社会	課題分析	授業改善案等	改善状況
1年	<p>○知識・技能 基礎的な知識が断片的かつ散発的で、体系的に習得されていない。 社会的な事象の背景を理解していない。</p> <p>○思考・判断・表現 資料の読み取りに対しての苦手意識があり、資料を活用して自らの意見を発表することなどに課題がある。</p> <p>○主体的に学習に取り組む態度 課題に対して、自ら主体的に学びに向かうことができない。</p>	<p>○知識・技能 考査ごとに前回の復習を出題し、重層的な知識の体得を図る。 ワークブック、用語の整理を徹底する。</p> <p>○思考・判断・表現 ICT機器を積極的に活用し、多くの資料を提供し、この中から適切に選択する能力を育てる。そのために適切な助言を行う。</p> <p>クロームブックを授業で活用し、発表活動を行っていく。</p> <p>○主体的に学習に取り組む態度 ICT機器を活用し、生徒が興味を持ちやすい教材を提供する。</p>	
2年	<p>○知識・技能 基礎的な知識が断片的で、体系的に習得されていない。</p> <p>○思考・判断・表現 様々な資料を比較し、適切な部分を取り出し、考え判断し、表現していくことが難しい。</p> <p>○主体的に学習に取り組む態度 課題などに対し、みずから主体的に学び深めていくことができにくい。</p>	<p>○知識・技能 考査ごとに前回の復習を出題し、重層的な知識の体得を図る。 ワークブック、用語の整理を徹底する。</p> <p>○思考・判断・表現 ICT機器を積極的に活用し、多くの資料を提供し、この中から適切に選択する能力を育てる。そのために適切な助言を行う。</p> <p>クロームブックを授業で活用し、発表活動を行っていく。</p> <p>○主体的に学習に取り組む態度 ICT機器を活用し、生徒が興味を持ちやすい教材を提供する。生徒自身で課題を選び学ぶ活動を行う。</p>	
3年	<p>○知識・技能 知識が断片的になりがちで、体系的に習得されていない。</p> <p>○思考・判断・表現 様々な資料を比較し、資料から適切に考え方判断し、表現できていない。</p> <p>○主体的に学習に取り組む態度 課題に対して、主体的に学び深めている。</p>	<p>○知識・技能 各考査ごとに復習を行い、重層的な知識の体得を図る。 ワークブック、用語の整理を徹底し、単元テストも実施する。</p> <p>○思考・判断・表現 ICT機器を積極的に活用し、多くの資料を提供し、適切に選択する能力を育てる。そのため適切な助言を行う。</p> <p>クロームブックを授業で活用し、追究学習の発表活動を行っていく。</p> <p>○主体的に学習に取り組む態度 ICT機器を活用し、生徒が興味を持ちやすい教材を提供する。生徒自身が課題を設定し、追究する学習を行う。</p>	